

BEN STYLE

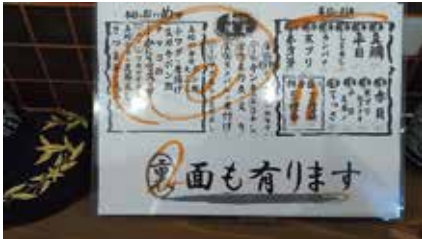
姫路で一番旨い
居酒屋さんは？

社長 尾上大輔

大阪で一番うまい居酒屋さんは『なかほり』ですが、少しお高い。じゃー姫路で一番うまい居酒屋さんは海鮮酒場『大ちゃん』ですね。ちまたでうわさをきいていたので今日は『大ちゃん』にしようとした。入口に満席の看板。ふつうは帰るかな？でも今日は必ず行くの頭の中、そしてらどっしり。とりあえず、入ってみよう。(中のリサーチをして出てくればいいもんね)中の雰囲気、皆様すごく満足感でかくせいさ
れている。
これは本
物やなど、
さらに食
べたくな



る。『お姉さん待っとくから、空いたら、電話してちょうだいね。』OKでした。言ってみるもんやね。しめしめ。これは30分位かなあ。ここで待っとくにはサイゼリヤかな。男2人で白ワインとビールで待っとく。つまみはオーダーしない。なかなか電話は鳴らずに50分ちよっとトイレへ。その帰りに覗くとちよとどカウンターの2席空いたので『すぐ来ます』と言って、友人を呼びにサイゼリヤへ。サイゼリヤの支払いは、2人で600円。安く。ありがたいですね。喫茶店より安い。ついに『大ちゃん』へ入店。生ビール2つね。メニューを一読。『うーん、決まらない』ちよとちよと



第237号

BenHouse

(記事はあくまでも個人の私感でございますので悪しからず。)

www.benhouse.co.jp

と違うんだなあ。食べた事ない料理が7割はある。初めて食べる物に目がない大ちゃんとしましては、迷ってしまう。それもすべての料理が手ごとく価格(1500円以上は手を出さない)。小エビの唐揚げ。刺身5種盛をオーダーしました。目が移る目が移る。こんなお店は初めてやな。となりの席ではお魚通みたいなのがおいしそうに食べてはる。それだけで気持ちが高ぶる。ほどなく運ばれて来た刺身、なんとホタテの大きいのが2切も、口に運べば厚岸湾の海の底の景色がうかんでくる。こんな初めてやな



。それほどうんまい。これは料理上手じゃなくて素材がいいのね。どんな仕入れをしておられるのか？A級品を仕入してるとか、ここに秘密がありそうですね。つぎに小エビの唐揚げ、これは少し濁った鹿の瀬の海底の景色が。こんどは素潜している時の砂礫が波に洗われる音まで聞こえてきた。よくぞここまで素材をもつて来ましたね。ふだん冷凍食品に慣らされた自分の舌がはずかしい思いであります。つぎに注文したのがたいの子の煮つけ、これは子供の頃、母が作っていた思い出の味であります。次はたこの天ぷら、最後はメバルの煮つけ、これは骨がこなごなになるまでしゃぶり



ついてしまった。目の下のほほ肉が最高です。何もかもおいしくて、満々満足。これは人に教えたくない店ですね。最後に店主の綿貫大介さんにあいさつして帰りました。場所は駅地下にあります。ゴールデン街の西側の解りにくい場所であります。皆さん行かないでね。あまり流行りすぎるとチャンスが減るのでよろしくお願いします。



栃木営業マンの おすすめスポット

先日、はじめて台 営業 栃木陽紀 湾に行ってきました。今回は台北に絞って観光してきたのですが『台北101』や『九份(きゅふん)』、『士林夜市』、『寧夏夜市』、『饒河街夜市』と、い



るんな
スポッ
トをま
わって
大満喫

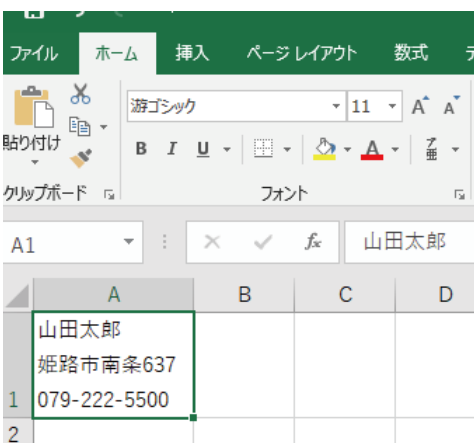


の旅でした。特に印象に残っているのは、九份と夜市。九份は台北駅からバスで1時間くらいの山の中にある街で、細い坂道にお店がぎっしり並んでいて、どこを歩いても雰囲気抜群！夕方になって提灯が灯ると、一気に幻想的な景色に変わって、ずっといたくなるくらい素敵な場所でした。夜市は3ヶ所行っただけでも楽しい！屋台では胡椒餅(こししょうもち)やタージーパイ(巨大唐揚げ)を食べて、お腹も大満足。途中、臭豆腐の強烈なおおいに驚かされつつ(笑)、台湾のローカルな空気をつたつぷり味わえた旅になりました。



知ってトクする エクセルの技

『セル内で改行する方法、ご存じですか?』日々の業務に欠かせない表計算ソフト『エクセル』。取引先とのやりとりで提出する資料作成や、社内での集計表づくりなど、皆様も毎日のようにお使いではないでしょうか。その便利さは十分にござんじかと思えますが、意外と知られていない『ちょっとした小技』が、作業効率をさらに高めてくれることがあります。たとえば、ひとつのセルの中に『名前』『住所』『電話番号』など、複数の情報を縦に並べて表示したいと思ったことはありませんか? Enterキーを押すと次のセルへカーソルが移動してしまい、『思ったようなレイアウトにならない』と感じたことがある方も多いはず。実は、セルの中で改行する方法があるのです。それが【Alt】キー+【Enter】キーの同時押し。この操作を使えば、セル内におい



て任意の位置で改行ができるようになります。たとえば名刺のような情報を1セルに整えて表示したいときに、とても役立ちます。このように、見た目もスッキリとした整理された情報を、1つのセル内に収められます。書類の整備、備考欄の説明、請求書コメント欄など、応用できる場面は意外と多く、使いこなすことで資料の読みやすさも大きく向上します。『ちょっとした操作だけど、知っている仕事が早くなる』それがエクセルの小技の魅力です。この【Alt+Enter】、ぜひ一度お試しください。き、日々の業務改善にお役立てください。

↑ 3行の文が1つのセルに入っている